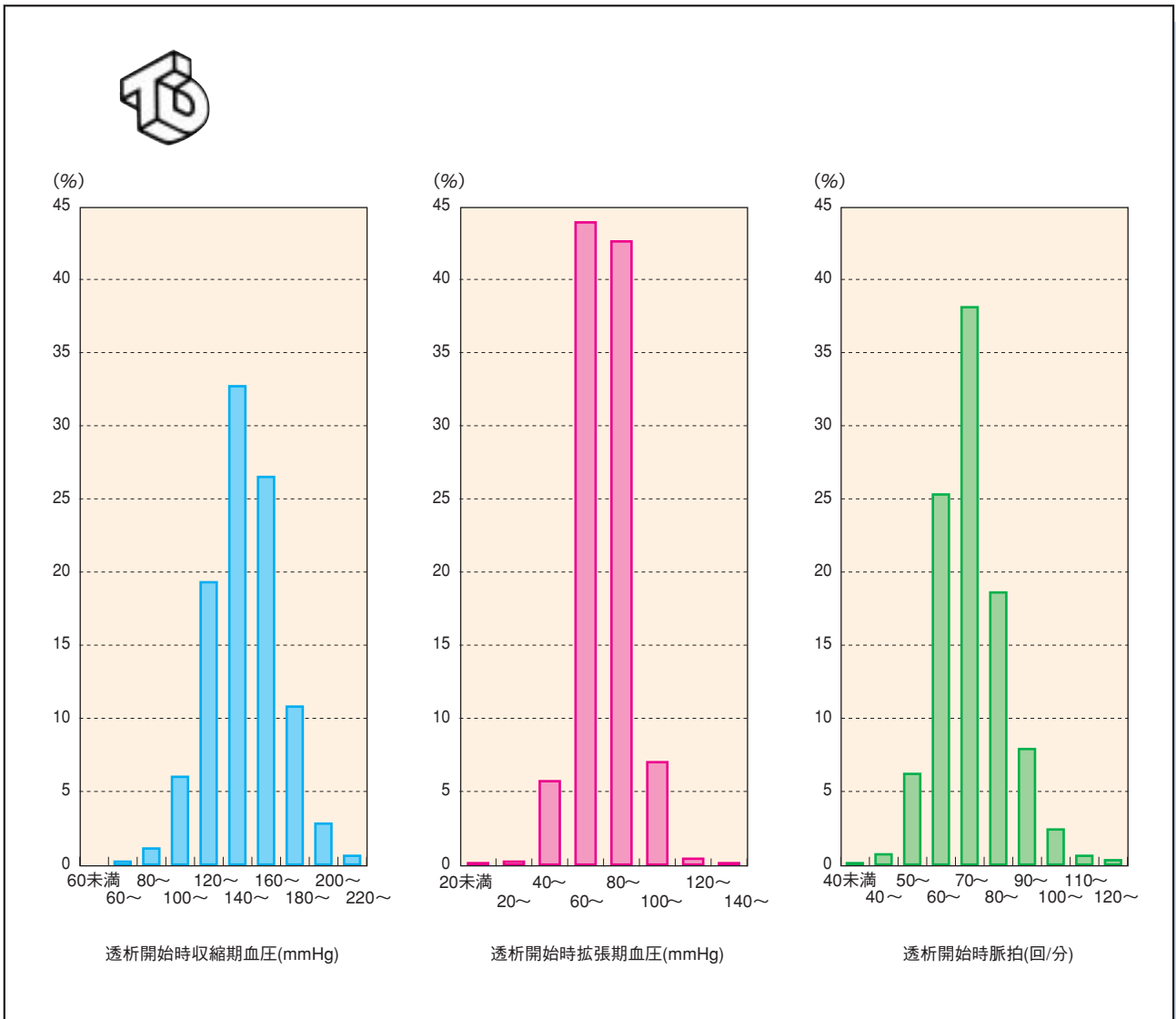


(1) 透析開始時血圧・脈拍の分布 (図表25)



透析開始時収縮期血圧 (mmHg)	60 未満	60 ~	80 ~	100 ~	120 ~	140 ~	160 ~	180 ~	200 ~	220 ~
(%)	(0.0)	(0.2)	(1.1)	(6.0)	(19.3)	(32.7)	(26.5)	(10.8)	(2.8)	(0.6)

透析開始時拡張期血圧 (mmHg)	20 未満	20 ~	40 ~	60 ~	80 ~	100 ~	120 ~	140 ~
(%)	(0.1)	(0.2)	(5.7)	(43.9)	(42.6)	(7.0)	(0.4)	(0.1)

透析開始時脈拍 (回/分)	40 未満	40 ~	50 ~	60 ~	70 ~	80 ~	90 ~	100 ~	110 ~	120 ~
(%)	(0.1)	(0.7)	(6.2)	(25.3)	(38.1)	(18.6)	(7.9)	(2.4)	(0.6)	(0.3)

解説

透析前収縮期血圧は140mmHg以上、160未満のカテゴリーが全体の32.7%であり、これまでの横断的研究において予後不良のリスクとされた120mmHg未満の症例は全体の7.3%であった。拡張期血圧は60~100mmHg未満の間に全体の86.5%が含まれている。今年度の新規調査項目である脈拍については60~90未満に全体の82.0%が含まれている。